

全長27メートルの巨大流しそうめん 地域活性化目指し

「柏スーパール流しそうめん」が20日に増尾で開かれ、およそ400人の親子連れで賑わった。増

尾の自然の中で行う全長27メートルの巨大流しそうめんは昨年到现在2回目、そうめんは昨年の3倍にあたる65キを用意した。協力業者含む40人で、新たな取り組みとして、かき氷の販売、スーパール

ールすくいやわなげなどのあそび場を充実させた。700個用意したスーパールは1時間になくなるなど、大盛り上がりだった。主催の株式会社クリエ

すずき建設の鈴木一功代（表37）は、地域の活性化を目指し、「元気がいっぱい賑わうまちをつくりたい」との思いから企画。昨年に参加した白石哲彦さん（66）は「孫が今日を楽しみにしていた。孫が親になったとき



全長27メートルの巨大流しそうめんを楽しむ親子ら

に、流しそうめんが増尾の恒例行事になってくれていれ
ばうれし
い」と話
した。白石
さんの娘
の佐々木
祐子さん
（33）は
「親と子
ども3世
代が一緒
に参
加できる
ので、来
年も

楽しみにしている」と笑顔で話した。